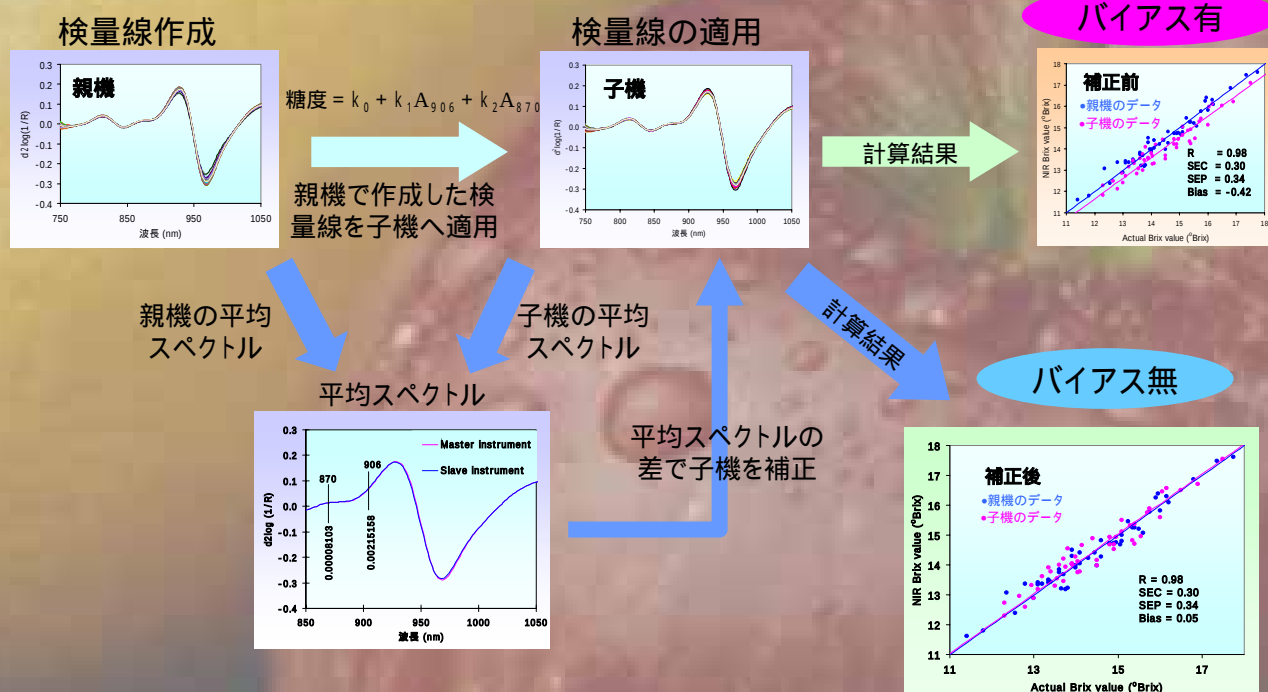


分光装置応答特性の平準化法

- 糖度選別機の機差補正法 -

(目的) 基準の糖度選別機(親機)で開発した検量線を他の選別機(子機)に移設する場合、バイアス補正が不可欠である。通常、バイアス補正は従来法で精密に分析した化学分析値と比較することにより行われるため、補正を必要とする子機が多数ある場合その作業は容易ではない。そこで、本研究は、バイアス補正に変わる新しい方法として、バイアス発生の原因である親機と子機の機差そのものを補正する方法について検討した。



(結論) 子機の親機に対する機差(吸光度の違い)を複数試料のスペクトルの平均スペクトルから求め、その吸光度の違いを子機のスペクトルから差し引くことにより得られる補正スペクトルを用いることにより、親機で開発した検量線をそのまま子機で利用することが可能になった。



独立行政法人
食品総合研究所

代表研究者: 河野澄夫

所属: 分析科学部非破壊評価研究室

問い合わせ先: 〒305-8642

茨城県つくば市観音台2-1-12